

広報 あいづ ばんげ

6

No.694
2022

目次—CONTENTS—

まちの話題	2
テレワークスペースをご利用ください	5
空き家(空き地)の適正な管理をお願いします	6
安全に暮らすために自宅の耐震性能を調べてみませんか?	8
交通事故によるケガや病気は、必ず届け出を!	9
お知らせインフォメーション	10
図書室だより・町史編さん調査余話(55)	15
こどもと健康の広場	16
第18回高寺山山開き	18

表紙：春季機械器具点検

庄平のぼろん日記

5月の大型連休も終わって、農家さんは忙しい盛りだと思えます。私も連休中、田んぼの耕し方や草刈りといった春作業に大忙しでした。

実は4月末に実母が101歳で亡くなりました。大往生だったとはいえ、家族が亡くなるということは、やっぱり心にぽっかり穴が開いたような寂しさを感じるものです。思い返せば、田植えが始まる今くらいの時期は、家族でああだこうだと言いながら、みんなで協力して汗をかいて農作業をしたなあ。たまにはけんかしたり、腹が立ったりすることがあるけど、家族を失ったことで、当たり前だと思っている毎日は当たり前じゃないってことを改めて感じました。皆さんも、かけがえのない家族と一緒に過ごす一日一日を大切に…………。



ばんげの未来を耕します

ま ち の 話 題

マルト建設(株)様が 鍵盤ハーモニカをご寄付



坂下南小学校、坂下東小学校の新入学児童111名に対し、マルト建設(株)様から鍵盤ハーモニカのご寄付をいただきました。音楽の授業などで有効に活用させていただきます。

(株)IIEの会津木綿が福島県伝統的 工芸品に指定されました



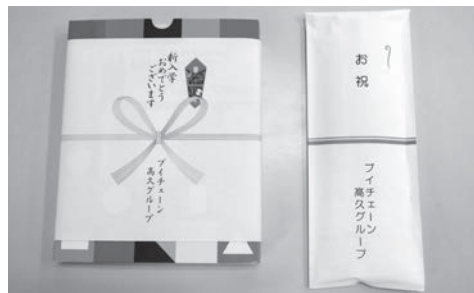
3月31日に(株)IIE(青木)が製造する会津木綿が福島県伝統的工芸品に指定され、伝達式が4月8日に町長室で行われました。(株)IIEの会津木綿は、昔からのしま模様を参考に新しく設計・製織しており、町のふるさと納税返礼品としても人気があります。代表取締役の谷津拓郎さんは、「今後もますます頑張っていきたいと思います。」と抱負を述べられました。

坂下高校同窓会様が150万円をご寄付



4月5日、3月末で解散した坂下高校同窓会様から150万円をご寄付いただきました。同窓会会長の渡辺東助さんは、「町の子どもたちの教育のために役立ててほしい。」と述べられました。

(有)糸吉商店様が 鉛筆・クーピーペンシルをご寄付



坂下南小学校、坂下東小学校の児童に対し、(有)糸吉商店様から鉛筆667組、クーピーペンシル118組をご寄付いただきました。鉛筆は全校児童、クーピーペンシルは新入学児童に配布し、授業の中で有効に活用させていただきます。

ライオンズクラブ様が 図書券5万円分をご寄付



4月25日、ライオンズクラブ様から図書券5万円分をご寄付いただきました。代表の小林利季子さんは「町内小中学校の図書充実のために活用してほしい。」と述べられました。

佐藤真也さん(福原) 農林水産大臣賞受賞



4月26日、佐藤真也さんが第57回肉用牛枝肉共励会において農林水産大臣賞を受賞し、その報告に来庁されました。佐藤さんは「いつかは受賞したいと思っていた賞だった。今後もますます会津牛の発展に貢献できるよう励んでいきたい。」と抱負を述べられました。

会津よつば農業協同組合様が小学生向け補助教材をご寄付



4月28日、会津よつば農業協同組合様から小学生5年生向けの補助教材(南小学校80部、東小学校50部)と教師用指導書をご寄付いただきました。同組合は「JAバンク食農教育応援事業」の一環として、子どもたちが食・環境と農業への理解を深めるきっかけになることを願い、小学5年生を対象として全国的に贈呈しています。



(株)佐藤電設様がBMI鶴沼球場BSO盤(カウントボード)をご寄贈



4月23日、(株)佐藤電設様よりご寄贈いただいたBMI鶴沼球場BSO盤の贈呈記念式典が行われました。この日は、春季高校野球会津支部大会の初日でもあり、試合に先立ち寄贈式が行われ、代表取



締役の佐藤春幸さんから古川町長へ操作リモコンが手渡されました。佐藤さんが始球式に臨み、審判の「ストライク」に合わせ、古川町長がストライクの表示を点灯させました。

春季機械器具点検を実施



4月24日、坂下南小学校隣の町営駐車場で町消防団の春季機械器具点検が行われました。昨年に引き続き、今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、通常点検・小隊訓練・分列行進を実施せず、機械器具点検のみを実施しました。

災害発生に備え、いついかなる時でも迅速に出動し、活動を行うため、きびきびとした動作で消防車両や積載した装備を点検しました。

点検を受けた団員は、地域における消防団員が果たす役割の重要性を認識し、地域の安全を守るため、決意を新たにしました。



「全国民生委員児童委員連合会永年勤続(10年)表彰」及び「福島県社会福祉大会県知事感謝民生児童委員活動永年勤続(10年)表彰」

平成22年から長きに渡り、地域の皆さんの身近な相談者としてご活躍されてきた民生児童委員の7名が表彰されました。現在、町内では68名の民生児童委員の方々が活動しています。

- 坂下地区：長田洋子さん(緑町)
酒井千代子さん(緑町)
星 澄子さん(茶屋町)
渡部芳夫さん(新富町)
- 川西地区：永山 強さん(長井)
- 八幡地区：佐藤信雄さん(塔寺)
- 高寺地区：廣川好一さん(舟渡)

